

第1回「翔け FUDAI! ASEAN 留学!」派遣学生 (2017年度)

タイ・泰日工業大学 交換留学プログラム

大阪府立大学あおがき基金海外留学支援制度「翔け FUDAI! ASEAN 留学!」は、
本学学生のアセアン地域諸国などアジアへの留学を重点的に支援し、グローバルに活躍できる力の育成と、
学生自らの経験を学内に還元してもらうことを目的とした、大阪府立大学独自の制度です。
(支援金最大 100万円)



プロフィール (Profile)

氏名 (Name) 成瀬 大貴
所属 (School) 人間社会システム科学研究科
現代システム科学専攻
知能情報システム分野
学年 (Grade) M2
留学先 (Name of overseas institution)
泰日工業大学
留学期間 (study abroad period)
2017年8月1日~2017年10月25日

今回、翔け FUDAI! ASEAN 留学! の奨学金に採用いただき、タイの泰日工業大学の **exchange program** 約3ヶ月間参加しました。日本で勉強しているだけでは経験できないような素晴らしい体験をすることができました。

泰日工業大学はタイの大学なので、学生や先生もタイ語を話しますが、日本語の教育にも力を入れている大学のため日本語がとても上手な学生がいました。そのような学生もいる一方、日本語がほとんど話せない生徒もたくさんいて、私の担当の先生も日本語が話せないので会話は基本的に英語で行なっていました。私の英語のスキルは平均的な府大生くらいはあると思っていてスムーズに会話ができるかと思っていたのですが、やはり日本人の話す英語と、タイ人の英語、ネイティブの英語それぞれ違うので特に最初の2~3週間は TNI の学生が気さくに喋りかけてくれても訛りがきついため理解できないことがありとても苦労しましたが、だんだんと仲良くなり沢山の友人ができ、また外国人と勉強や研究を行うスキルが身につきました。



研究室のみなさんとバディの Krit さん

留学中平日は学校に行き、主に研究室で研究の手伝いをしたり、タイ語学習をしたり、それ以外は自分の研究や勉強をしていました。

◆留学の成果① 研究 ものづくりや生産システムについて学ぶことができた。

留学先では、研究室で行われているプラスチックの射出成形機で作られた製品の品質向上のための研究を手伝いました。具体的には射出成形されたプラスチックの製品の表面の状態をグロスメーターという光の反射する具合を測定する機械で、温度や射出速度、冷却スピードなど様々なパラメータの条件を変えて成形した製品の品質の測定・その他作業の補助をしました。

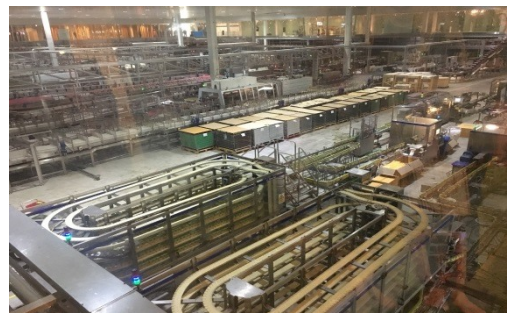


メーカーの方と話をするバディの krit さん



プラスチック射出成形マシン

また、タイ大手の飲料メーカーであるイチタンや東洋製罐タイランドの工場を見学し、大規模な製造現場を間近で見ることができるとの機会を与えていただきました。



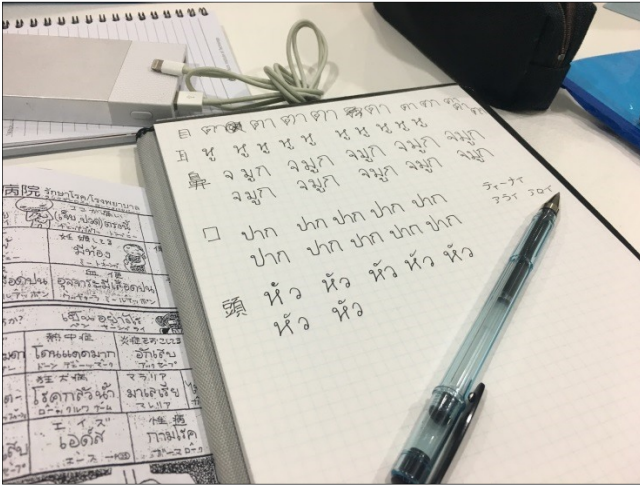
東洋大学の学生とイチタン（タイ大手飲料メーカー）の工場見学



◆留学の成果② 英語やタイ語を学習し語学スキルを高めることができた。

泰日工業大学では日本語の教育にも力を入れている大学のため日本語がとても上手な学生がいました。そのような学生もいる一方、日本語がほとんど話せない生徒もたくさんいて、私の担当の先生も日本語が話せないので会話は基本的に英語で行なっていました。しかし、日本人の話す英語と、タイ人の英語はそれぞれ違うので特に最初の 2~3 週間は泰日工業大学の学生が気さくに喋りかけてくれても訛りがきついため理解できないことがありとても苦労しましたが、日常生活を共にし、一緒に研究することでだんだんと理解できるようになり沢山の友人ができ、また外国人と勉強や研究を行うための英語が身につきました。

タイ語の学習は、日本語が上手な学生たちの学生ボランティアが先生となって教えてもらいました。授業は、私が留学してからだいたい1ヶ月後の9月に月曜日から金曜日まで毎日開講されて、長岡技科大からきている留学生2人と一緒に13時から16時過ぎまでみっちり教えてもらいました。まだまだ基礎の基礎しか身につけていませんが、今ではタイ人向けのレストランに行ったり、タクシーやバスに一人で乗ったりできるようになりました。



字が綺麗と褒めてもらって喜んでいる自分

◆留学の成果③ 外国人と一緒に日常生活を送り、研究する国際的素養を養うことができた。

私の留学で最も成し遂げたかった事は、社会に出て働く際に、国際的に活躍できるような人材になりたい。その能力を今回の留学で養いたいという事でした。外国人と仕事をするには語学力とその他にも文化・習慣の壁を越えることが必要で、誰でもできることではないと感じていたが、今回の留学で、タイの学生と共に日常生活をし、共に勉強することで知識が増えたということはもちろん、外国という普段とは違う環境で生活することで、外国人との接し方や、自分のメンタル面を変えることができたと思います。休みの日には様々なところへ観光に連れて行ってもらいました。



指導してくださった **Wiroj Thasana** 先生とアユタヤのレストランで



チャトゥチャックマーケットにて

最後に、留学を考えている人へのアドバイスとしては、新しいことに挑戦することを恐れず積極的に色々なことに触れてみるのが大切だと思います。しかし、海外で生活することは実際大変で危険が伴う場合もありますが、そこから得られるものはとても大きいと思います。

以上